

まちの話題

ISA City Topics



5/7

夏も近づく八十八夜



羽月西小学校の総合学習の授業で、児童が茶摘みを行いました。これは総合学習の一環で、冬に風邪予防のためのお茶うがいで使います。

木ノ下大翔さんは「黄緑色の柔らかい葉っぱを選んで摘んでいます。6年生なので、下級生のお手本になれるよう頑張ります」と元氣いっぱい新芽を摘んでいました。

伊佐の偉人をもっと知ろう！



伊佐市教育委員会は、伊佐の偉人について学習する教材として「郷土の先人たち」を作成し、市内小・中学生に配布しました。

大口地頭の新納忠元や、おぎゃー献金創始者の遠矢善栄医師など12人の功績についてわかりやすく解説しています。

市立図書館で読むことができますので、郷土学習にぜひご活用ください。

4/30

まごし温泉が 新しくなります

まごし温泉起工式が行われ、市や建築工事関係者らが出席しました。

現在のまごし温泉の老朽化に伴い、隣の敷地に温泉施設を新築するもので、令和3年4月にオープン予定です。

隈元市長は「健康と福祉増進のための拠点施設として、市民から愛される施設づくりをめざします。ぜひ利用者の笑顔を想像しながら、建築していただきたい」とあいさつし、工事の安全を祈願しました。

なお、配管切替工事等により、現在のまごし温泉は令和3年2月頃から利用できなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご了承をお願いします。



＊ご厚意に心より感謝申し上げます＊

花みて和んで！

5/8



日野洋蘭園グループ有限会社大口グリーンブーケから蘭ブーケ7束を市に寄贈していただきました。

野尻尚人さん（小木原東）は「新型コロナウイルスの影響で社会全体が暗くなっているの、ぜひ花をみて和んでほしい。白やピンク、深緑の色合いを楽しんでもらえたら」と話しました。蘭ブーケとは蘭とアイビー、スマイラックスを束ねたもので、市役所の窓口に展示しました。

マスク寄贈



5/11

瓜生島良二さん（共進）から大口・菱刈地域包括支援センターへマスク 1,000 枚を寄贈していただきました。いただいたマスクは、在宅支援が必要な高齢者に配られます。

子どもたちにマスクを無償提供

4/24・5/19



スカラー株式会社九州工場（本城）から市内小学校と出水養護学校の児童 1,200 人分と、市内保育園、幼稚園の園児等 1,300 人分の「洗えるマスク・やわらかマスク」を市に寄贈していただきました。

スカラー株式会社はパンストやインナー類の製造をしており、市の要請により新型コロナウイルスの影響で品薄状態が続くマスクを製造しています。

久保園工場長は「試行錯誤して製造したマスクを伊佐の子どもたちに使ってもらえることが喜びであり、モチベーションにも繋がっています」と話しました。

- 購入希望があれば個人・団体問わず対応可能
- マスクのサイズは SS、S、M、L の 4 種類
- 2 枚 1 組 500 円（税抜）

☎スカラー株式会社 ☎26 1 1 5 1

消毒液の寄贈

5/13



自治労始良伊佐総支部及び伊佐市職員労働組合から市内の小・中学校などの教育機関に消毒液 440 リットルを寄贈していただきました。

アユの稚魚放流

4/8



川内川上流漁業協同組合が、川内川荒田天神橋と羽月川大島橋付近で、アユの稚魚約 8,000 匹を放流しました。

放流した魚が大きく成長し豊かな川になるよう、みなさんも川の環境保全にご協力ください。